

ホームユース需要等に対応した良日持ち性ダリアエターニティシリーズ 追加品種の産地リレー生産および流通技術実証

花き全国技術実証2023協議会【担当機関：農研機構、秋田農試、奈良農研セ、高知農技セ、宮崎総農試】

背景とねらい

ダリアは人気の高い切り花品目であるが、その最大の欠点は日持ちが短いことである。農研機構では、2020年に良日持ち性ダリアエターニティシリーズ先行3品種に続き、2022年に2品種、2023年に2品種を新たに品種登録出願した（右写真）。そこで、全国4カ所のダリア産地でこれらの品種を供試した現地実証試験を行い、産地リレーによる良日持ち性品種の長期出荷体系を実証し、新品种の普及・定着の加速化を図るとともに、輸出等に対応した長距離輸送適性を評価する。

ダリア エターニティシリーズ 追加4品種



エターニティ
ピーチ

エターニティ
シャイン

エターニティ
ムーン

エターニティ
サンセット

実証技術の概要

エターニティシリーズ
追加4品種の生産上の
様々な問題点を検証

試験出荷の実施

実需者へ新品种の
良日持ち性をアピール
長距離輸送適性の評価



エターニティシリーズ
普及・定着を加速化

ダリア主産地4県の生産者（秋田、奈良、高知、宮崎）
公設試の協力（秋田農試、奈良農研セ、高知農技セ、宮崎総農試）
→ 試験栽培・試験出荷・現地調査・長距離輸送試験



秋田県 横手市

夏秋期・露地



奈良県 葛城市

冬春期・施設



高知県 芸西村

冬春期・施設



宮崎県 宮崎市

冬春期・施設

4県 作型の組合せ 産地リレー生産 → 長期出荷体系構築

実証技術の経済性

ダリアエターニティシリーズ先行3品種
民間2社からプラグ苗の本格販売
(株)ミヨシ、福花園種苗(株))

種苗価格 300円/本 一般品種 200~250円比 やや高価

24年1月下旬 (株)大田花きで市場調査

良日持ち性で高評価 2023年に普及が急拡大
エターニティルージュ(ダリア品種シェア13位)
エターニティロマンス(ダリア品種シェア17位)

ダリア エターニティシリーズ

少なくとも全国13県で営利生産開始
北海道 岩手 秋田 山形 千葉 長野
静岡 愛知 奈良 香川 高知 福岡 宮崎

特に、西南暖地等で普及が進む

産地での生産性・経済性の評価 高まる
→ 今後も、全国で生産拡大の予定

期待される効果

良日持ち性ダリア品種の普及

用途拡大(輸出向け、家庭向け等)
高付加価値 → 生産者の収益増加

‘エターニティシャイン’

低温貯蔵+輸送後も 良日持ち性

「物流の2024年問題」へ対応可能
輸出向け等に適用できる可能性

‘エターニティシャイン’の低温貯蔵後の輸送試験

GLA液・5°C・7~8日貯蔵の切り花
秋田農試 → 農研機構へ輸送

農研機構 日持ちを調査
(23°C、70%RH、12h日長)

貯蔵適性、輸送適性を検討

新品種‘エターニティ
シャイン’の普及に期待

低温貯蔵・輸送後8日目の切り花



日持ち日数 10.0±1.0日 4.0±0.6日
かまくら比(%) (250)

問合せ先：【農研機構 野菜花き研究部門】